

たてくろジオパーク だより 第26号



発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階 ☎076-431-2089 📠076-482-3204

✉ info@tatekuro.jp

🌐 https://tatekuro.jp/

📘 https://facebook.com/tatekuro

「TKGジオカフェ in 北洋の館」を開催しました

2月19日（水）に、黒部市生地の「北洋の館」にて、今年度第8回目の“ジオカフェ”を開催しました。“ジオカフェ”とは、立山黒部ジオパークや会場のお店、当日の話題などに興味のある人が会場のお店に集まり、食事や飲み物を楽しみながら提供された話題や地域のことについて語りあう活動です。

今回のゲストスピーカーは、お店のご主人である松野均さんでした。北洋の館自慢の脂の乗った美味しいサンマ定食を食べた後、コーヒーとプリンデザートをいただきました。松野さんのお話しのテーマは「寄り回り波」。寄り回り波とは、富山湾特有のうねり性の高波で、日本海の北部で発生した高波がうねりとして南に伝わり時間差でやってくる現象です。松野さんからは、生地での寄り回り波が海岸侵食に与える影響や、その活用法についてお話しいただきました。生地地区の古絵図と現在の地図を比較したお話もあり、参加者は目から鱗の話に聞き入っていました。

ジオカフェは今後もエリア内のお店で実施予定です。会場のお店や日程が決まり次第、立山黒部ジオパークのFacebookやホームページ等でお知らせします。ぜひご参加ください。

今回のお店 ♥ 北洋の館

黒部市生地芦崎字下浦 330

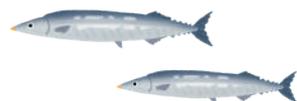
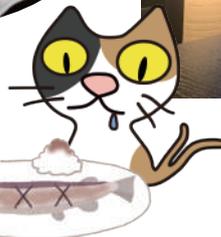
TEL:0765-57-5055

営業時間：10:00～17:00

定休日：火曜日



落ち着いた雰囲気の中でアート作品やコーヒー等を楽しめるギャラリーカフェ。今回のジオカフェでいただいたサンマ定食は前日までに予約が必要です。地元名産品を取り扱う販売所もおすすです。



■「ジオパーク散歩」を開催しました

ジオパーク散歩とは、ジオガイドが企画、実施する現地集合解散型の2～3時間程度のショートツアーです。2019年度はエリア内の市町村で14回開催しました。今回は開催したジオパーク散歩の後半7回分についてご報告します。

富山市 「洪水災害を防ぐ砂防堰堤」 担当：蒲田ジオガイド 開催日：2019年10月3日（木）

日本最大級の貯砂量を有し、国の重要文化財に指定されている「本宮砂防堰堤」周辺を歩きながら、砂防堰堤の仕組みや歴史について学びました。また、堰堤本体を支える岩盤の頂上に祀られた堰堤不動尊にも足を運びました。参加者からは「大変勉強になった。」「今度家族を連れてまた来たい。」などの声をいただきました。



舟橋村 「竹内天神堂古墳とばんどり騒動の里めぐり」 担当：大野ジオガイド 開催日：2019年10月8日（火）

富山県東部で最も古い古墳の「竹内天神堂古墳」、ばんどり騒動の始まりの場所「無量寺」などを巡りながら、大地と人との関わりを学びました。当日はあいにくの天気でしたが、参加者から「舟橋村の魅力がわかるおもしろいツアーだった。」「お寺、鳥、地形、災害など話に広がりがありよかったです。」などの声をいただきました。



立山町 「常願寺川中流の自然と歴史」 担当：野中ジオガイド 開催日：2019年10月10日（木）

常願寺川中流にある常願寺川公園周辺を散策しながら、川沿いの自然や水害を防ぐ堤防の役割などについて学びました。参加者からは「公園には何度も来ているが知らなかったことが多く大変勉強になった。」「常願寺川の治水の歴史について勉強になった。」などの声をいただきました。



上市町 「みたことあるけ、馬場島の巨大杉」 担当：佐伯ジオガイド 開催日：2019年10月10日（木）

劔岳早月尾根のふところに生育する大王杉に会いに行きました。また、参加者皆で協力して大王杉の幹回りの計測に挑戦しました。参加者からは「普段行けない所に行くことができよかったです。」「巨大な杉を見ることができてよかったです。ガイドの大王杉に対する愛を感じた。」などの声をいただきました。



富山市 「今明かされた、幻のミズバショウ群生地を辿る」 担当：栄ジオガイド 開催日：2019年10月16日（水）

粟巣野周辺を散策しながら、ミズバショウ群生地を含む粟巣野の自然について学びました。参加者からは「富山の自然のすばらしさを改めて知ることができた。」「自然を守ること、活かすことの難しさがあることがわかった。」「ミズバショウの開花時期にぜひ開催してほしい。」などの声をいただきました。



魚津市 「天神山からみる扇状地と高円堂用水」

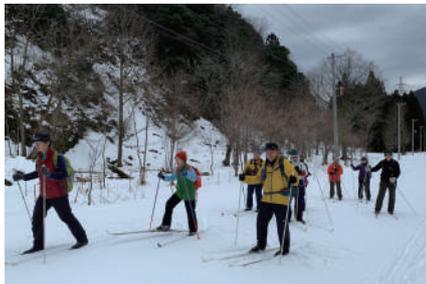
担当：上野ジオガイド 開催日：2019年11月1日（金）

かつて山城があった天神山周辺を散策し、天神野台地へ水をもたらした高円堂用水沿いを歩きました。また、魚津歴史民俗博物館で魚津の山城などについて学びました。参加者からは「高円堂用水沿いの歩きが楽しかった。」「細かく説明があり、親しみやすくよかった。」などの声をいただきました。



魚津市 「冬の片貝をまんきつ！歩くスキーで雪の世界を散策しよう」 担当：佐伯ジオガイド 開催日：2020年2月20日（木）

魚津市片貝地区の平沢から山ノ守キャンプ場周辺まで、歩くスキーをはいて雪の世界の中を散策しました。参加者からは「最初は不安定感があったが慣れると楽しく歩いたり滑ることができた。」「片貝川の流れの清らかさを感じた。」「美しい雪の山と川味わうことができた。」などの声をいただきました。



◎「ジオパーク散歩」は2020年度も開催する予定です。日程や内容が決まり次第、立山黒部ジオパークのホームページ等でお知らせします。皆さまぜひ、ご参加ください。🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

ジオパーク協会主催イベントのお知らせ

立山カルデラ砂防博物館講座・立山黒部ジオパーク大地を探るリレー講演会・県民カレッジ連携講座

温暖化でどうなる 富山の雪・立山の雪 ❄️

今冬は、まれにみる少雪となっています。はたして富山の雪・立山の雪は今後どうなるのでしょうか。雪の現況と将来予測について、専門家の方々に最新の成果も交えて語っていただきます。

【日時】~~3月14日（土）10:00～16:00（開場9:30）~~

【場所】立山カルデラ砂防博物館 大型映像ホール

※ **事前の申込み不要・観覧無料**

【プログラム】

10:00～ 開会挨拶

10:10～ 「今どうなの？ 富山の雪」

木地 智美 氏（気象キャスター、気象予報士）

10:50～ 「今どうなの？ 立山の雪」

飯田 肇 氏（富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長）

11:30～ 「雪の脅威・雪崩をまねる -ピンポン球雪崩実験-」 飯田 肇 氏

12:00～ 休憩

13:00～ 「富山県の温暖化と雪への影響」

初鹿 宏壮 氏（富山県環境科学センター副主幹研究員、気象予報士）

14:00～ 「地球温暖化で日本の雪が変わる!？」

川瀬 宏明 氏（気象庁気象研究所主任研究員、気象予報士）

15:10～ ディスカッション「温暖化でどうなる 富山の雪・立山の雪」

登壇者：木地 智美 氏、初鹿 宏壮 氏、川瀬 宏明 氏、飯田 肇 氏（進行）

【お問合せ先】

立山カルデラ砂防博物館 TEL:076-481-1160

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催延期となりました。今後のことについては詳細が決まり次第、下記ホームページ等でご案内いたします。

◎立山カルデラ砂防博物館 HP

<http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>

○立山黒部ジオパーク HP

<https://tatekuro.jp/>



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



爆裂火口跡から湧き出す温泉 ~国内有数の^{ぎよくてきせき}玉滴石の産地~

新湯は立山カルデラの中にあり、立山火山（弥陀ヶ原火山）の水蒸気爆発によってできた火口の跡と考えられています。元々池の水は冷水でしたが、安政の飛越地震（1858年）をきっかけに地下より熱水が湧き出して温泉になったといわれています。新湯は間欠泉で温泉が枯れている時期もあり、その動きは立山の火山活動と関係すると考えられています。また、新湯は、良質なオパール^{ぎよくてきせき}の一種である「玉滴石」が作られる温泉として有名です。新湯の温泉水には、オパールのもととなるシリカ（二酸化ケイ素）が多く溶け込んでいます。溶けきれなくなったシリカは微細な結晶となり、それらが互いに合体したり、砂粒に付着したりすることで、直径1～数ミリメートルの透明なガラス玉のような玉滴石が生まれます。新湯では現在でも玉滴石が作り出されています。希少で美しい玉滴石の国内有数の産地であり、立山火山の活動を示す証拠でもあることから、「新湯の玉滴石産地」として国の天然記念物に指定されています。



新湯

(写真提供：立山カルデラ砂防博物館)

■ 協会会員企業の紹介

立山黒部ジオパーク協会の会員企業を、五十音順（昇順、降順で各1社ずつ）でご紹介していきます。

新たな光を注ぐ、
無限の可能性—

各種電気めっき / 無電解めっき / 化成処理 / 陽極酸化処理 /
ジオメット®処理 / 各種研磨 / 金属加工

 **株式会社 ユニゾン**

<http://www.unizone.co.jp>

富山市綾田町1丁目9-38
TEL: 076-441-4421 FAX: 076-431-8021

会員を募集しています！

立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援してくださる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。

※ 興味のある方は、立山黒部ジオパークのホームページをご覧ください。立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

